

# 仕 様 書

## 1. 業務名

橿原市まちづくりグランドデザイン策定業務

## 2. 業務期間

契約日の翌日から令和9年3月31日まで

## 3. 業務目的

本市が持続可能な発展を実現するために、地域の特性や課題を考慮しながら都市としてのブランド力を向上させることが不可欠であることから、引き続き4つのまちなか戦略に示された各重点エリア（大和八木駅・畝傍駅周辺、医大新駅周辺、橿原神宮前駅周辺）等を示した令和7年度に策定した橿原市まちづくりグランドデザイン素案のブラッシュアップを行い、将来にわたる持続可能なまちづくりの指針となる地域全体にバランスのとれた計画を策定することを目的とする。

## 4. 業務内容

本業務は、主な業務内容については以下のとおりとする。

### （1）実施計画の作成

本業務を遂行する作業工程を示し、工程別に本業務の遂行に必要となる事項について、本市と調整を図り、適切な作業実施計画を作成する。

### （2）市民アンケートや市民ワークショップの運営支援

市民等から幅広く意見を取り入れるため、市民アンケートや市民ワークショップ（3回程度、20名～30名）において運営支援（ファシリテーターの配置など）を行う。

### （3）4つのまちなか戦略のさらなる検討

（2）で実施した市民等に対するニーズ調査結果を踏まえ、橿原市まちづくりグランドデザイン素案において示された4つのまちなか戦略の内容を整合させる。併せて学識経験者や総合政策アドバイザー等の意見を聴取し、計画に反映させる。尚、市が策定した（策定予定の計画も含む）各分野の計画を考慮すること。

### （4）橿原市まちづくりグランドデザインの完成

橿原市まちづくりグランドデザイン素案をもとに（2）（3）を踏まえるなどして橿原市まちづくりグランドデザイン完成させること。

### （5）橿原市まちづくりグランドデザインPR動画の制作

（4）で完成した橿原市まちづくりグランドデザインをもとに広くPRするために動画を制作する。

### （6）議会等への報告書等の作成支援

業務の進捗に合わせ、議会等への報告書等を支援すること。

### （7）その他

受託者は、本市にとって有効な取り組み又は代替案の提案に努めるものとする。

その他、本市から指示があることについては、その都度協議を行い、業務に反映するように努めるものとする。

## 5. 守秘義務

- ・ 受託者は、本契約の履行により知り得た業務の内容を一切他に漏らしてはならない。また、本契約の履行後又は解除後も存続するものとする。
- ・ 受託者は、本契約により知り得た個人情報を一切第三者に提供してはならない。
- ・ 受託者は、個人情報を市が指示する目的以外に使用してはならない。
- ・ 受託者は、本契約の履行について、業務の全部または主要な部分を第三者に委託してはならない。
- ・ 受託者は、個人情報について複写または複製してはならない。
- ・ 受託者は、業務に関する個人情報について、保管の必要がなくなった時点で速やかに返還、廃棄又は消去しなければならない。
- ・ 受託者は、データの取扱いに当たっては、データの保護管理体制を徹底し、適正な管理を行い、個人情報の滅失、き損等の事故を防止しなければならない。

## 6. その他

- ・ 受託者が業務を遂行するにあたり必要となる経費は、契約金額に全て含まれるものとし、当市は、契約金額以外の費用を負担しない。
- ・ 受託者は、市と常に連携を保ちながら本業務を履行するものとし、変更が生じる可能性がある場合は、速やかに市に報告すること。
- ・ 受託者は、責任者及び担当者に変更が生じる場合は、速やかに市に報告するとともに必ずその承認を得ること。
- ・ 受託者は、業務内容に疑義が生じた場合は、速やかに市と協議の上、その指示に従わなければならない。
- ・ 市が必要と認めるときは、随時打合せを実施するものとする。
- ・ 事業実施過程で本仕様書の内容に変更の必要が生じた場合は、受託者に協議を申し出る場合がある。この場合、受託者は、委託料の範囲内において仕様書の変更に応じること。
- ・ 受託者は、第三者に業務を再委託する場合は、本市の承諾を得るものとする。
- ・ 業務委託契約締結後に、不測の事象が起きた場合は、双方協議の上必要な変更契約を締結するものとする。
- ・ 業務完了後、受託者の責に帰すべき理由による成果物の不備箇所が発見された場合は、市が必要と認める訂正、補正、その他必要な措置を行うものとし、これに要する経費は受託者の負担とする。

## 7. 権利関係

- (1) 本業務を通じて生じた成果物に係る出版権及び著作権（著作権法第27条及び第28条に規定する権利を含む。）は、全て発注者に帰属するものとし、受注者は発注者

の許可なく他に複製・公表・貸与・使用してはならない。

(2) 所有権及び著作権、肖像権について

ア 制作物が他者の所有権や著作権を侵すものでないこと。

イ 本業務を通じて生じた成果物に係る所有権及び著作権は、受注者又は第三者が従前から保有するものを除き原則としてすべて発注者に帰属することとし、権利関係を調整すること。

ウ 使用する写真・映像等の被写体が人物の場合、肖像権の侵害が生じないようにすること。

## 8. 成果品

- ・ 業務報告書
- ・ 本編（データ納品）
- ・ 概要版（A4 8ページ程度）500部
- ・ PR動画
- ・ 上記の電子データ一式
- ・ その他、樫原市が指示するもの

## 9. 支払方法

支払いについては、設定された成果品の納品を確認検収の上、支払うものとする。

（前払いなし）